

平成30年度 第1回石狩市指定管理者選定委員会議事要旨

日時：平成30年10月26日14:00～

場所：庁議室

議案1 指定管理者の候補者選定について（非公募施設）

- ・石狩市浜益区農漁業従事者専用住宅（企画経済部林業水産課所管）
- ・石狩市学び交流センター（生涯学習部社会教育課所管）

■石狩市浜益区農漁業従事者専用住宅

【所管部からの説明】

施設の目的

- ・浜益区において住宅に困窮する農業及び漁業の従事者の専用住宅を確保することにより、浜益区における定住の促進及び地域の活性化を図ることを目的とする。

指定管理候補者名

- ・浜益区農漁業担い手支援協議会

候補者選定理由

- ・当該団体は、農業者及び漁業者の共同組織である北石狩農業協同組合と石狩湾漁業協同組合で構成される団体であり、居住対象の農業者及び漁業者の住宅困窮状況の把握や入居後の住宅利用状況の確認を的確に行うことができるものと判断するため。

事業の内容

- ・当該施設の運営・管理

【質疑】

特になし。

■石狩市学び交流センター

【所管部からの説明】

施設の目的

- ・市民の生涯にわたる学習活動の支援及び交流の場を提供することにより、本市の文化の振興及び市民の交流の促進に寄与することを目的とする。

指定管理候補者名

- ・ 特定非営利活動法人石狩市文化協会

候補者選定理由

- ・ 当該候補者は文化・芸術活動を通してまちづくりに寄与することを目的とする公共的団体であり、市内の多くの文化芸術団体が加入し、長年に渡って本市の文化振興に貢献している実績がある。また、当該施設が開設された平成23年度から現在まで業務委託により適切に管理・運営を行っていることから、指定管理者としても効率的な管理運営及び事業推進を図ることができるものと判断する。

事業の内容

- ・ 当該施設の管理・運営

【質疑】

Q 今年の地震（胆振東部地震）でブラックアウトになったときの対応について

A 急遽施設を中止するという形で連携をとりながら対応した。今後についても新たな指定管理者の中で体制を組み、不測の事態に備えられるように進めていく。

Q 耐震度について

A 耐震の補強は既に終了している。

議案2 平成29年度分指定管理者の評価について

評価の目的

- ・ 指定管理者が協定書を遵守し、適正な管理を行っているか、市民サービスの向上や収支の改善についてはどうなのかを検証し、課題が見つかれば、必要な改善を行っていく。

評価について

施設管理Ⅰ型：適切に管理運営を行っている。

施設管理Ⅱ型：適切に管理運営を行っている。

事業実施型：前年度と比較し、評価値が下がった施設は3施設。川下コミセンと市民プールは収支の評価により下がり、児童館については花川北児童館、花川南児童館の利用者人数の減少により下がった。

【質疑】

Q 川下コミセンの評価が下がった理由の詳細について

A 利用者の数が極端に減り、それに伴い収支も減少し、評価が下がった。

Q 利用者が減った理由について

A 年々、利用者が減っていて、特段の理由がない。大雨災害があったのでその影響もあるかもしれない。（柏木コミセンも利用者が減っている。）

Q 川下コミセンと柏木コミセンの現在の評価方法があてはまらなくなっているのであれば、評価方法を変更したほうが良いのではないか。

A 簡単に評価方法を変更するのは難しいので、今後、総合的に判断して検討する。

その他 平成 29 年度指定管理者における利用者満足度調査について

満足度調査の目的

- ・ 指定管理者施設の市民サービス向上の観点から、利用者満足度のアンケート調査を実施

満足度調査の期間

- ・ 平成 29 年 7 月 1 日～8 月 31 日までの任意の 30 日間

満足度調査の内容

- ・ 年齢、交通手段、利用頻度などの基本的設問を 6 項目
- ・ 予約の難易度、利用料金、職員対応などのサービス全般の設問を 8 項目計 14 項目の設問とし、サービスに関する設問については 5 段階評価の回答をいただく。

満足度調査の結果

- ・ 全 82 施設中、回答のあった施設が 53 施設
- ・ 全回答数は 1, 120 件
- ・ 「満足度が高いもの」の合計が 729 回答。
(全体に占める割合：前年度 65.1%、29 年度 70.7%)

【委員意見】

- ・ 「満足度が低いもの」に注目して、今後の改善に繋がっていければ良いと思う。